地区研究大会報告

西三河地区　西三河地区事務局員　　今井雄一郎（愛知県立安城南高等学校）

１　日　時　　令和５年１２月１日（金）　午後２時００から午後４時３０分

２　会　場　　名古屋工学院専門学校

　　　　　　　名古屋市熱田区神宮四丁目７番２１号

３　テーマ 　 Microsoft Teamsを活用した校務の効率化

４　参加校　　西三河地区の高等学校・特別支援学校から１３名

５　日程および内容

　　　　　　午後２時００分　開会並びに主催者あいさつ、講師紹介

　　　　　　午後２時０５分　講義・実習「Microsoft Teamsを活用した校務の効率化」

　　　　　　　　　　　　　　講師　名古屋工学院専門学校　メディア学部

情報学科　神谷　裕之　氏

　　　　　　　午後４時３０分　質疑応答・閉会あいさつ

６　感　想

名古屋工学院専門学校において、Microsoft 365のアプリケーションの一つであるTeamsで朝礼等における職員間情報共有、教員生徒間の授業における活用可能性について講義と実習を行った。講義ではTeamsのMicrosoftにおける役割や、チャット・情報共有ツール全体での位置づけや活用上の留意点、実践例についてお話しいただいた。実習では、パソコンを利用してTeamsに触れながら、チーム作成時の分類や留意点、資料投稿の方法、ワードやエクセルといったMicrosoftの他のアプリケーションとの連携の仕方、アンケートやテストフォームの作成方法など多岐にわたる内容であった。

現在、情報共有・授業支援オンラインサービスは無料のMicrosoftのMicrosoft 365やGoogleのGoogle for Education、有料のベネッセのClassi、カシオのClassPad.netなどのサービスが混在しており、各高校や特別支援学校によって運用が任されている。このように選択肢が増え学校独自の特色を出しやすくなった分、格差が生じ始めていると思われる。教員には今回のような外部の研究会だけでなく、校内においても研修の機会を充実させ、公務の効率化や授業改善をさらに進めていく必要があると感じた。

　　　　　　